

明石市役所新庁舎建設実施設計書 概要版（中間報告）



1 外観イメージ

【新庁舎南面外観イメージ】



1 外観イメージ

【新庁舎北面外観イメージ】



2 設計概要

【敷地概要】

建設地	兵庫県明石市中崎1丁目5番1号
敷地面積	22,841.60 m ²
法的建ぺい率	80%
法的容積率	300%
用途地域	近隣商業地域
防火地域	準防火地域

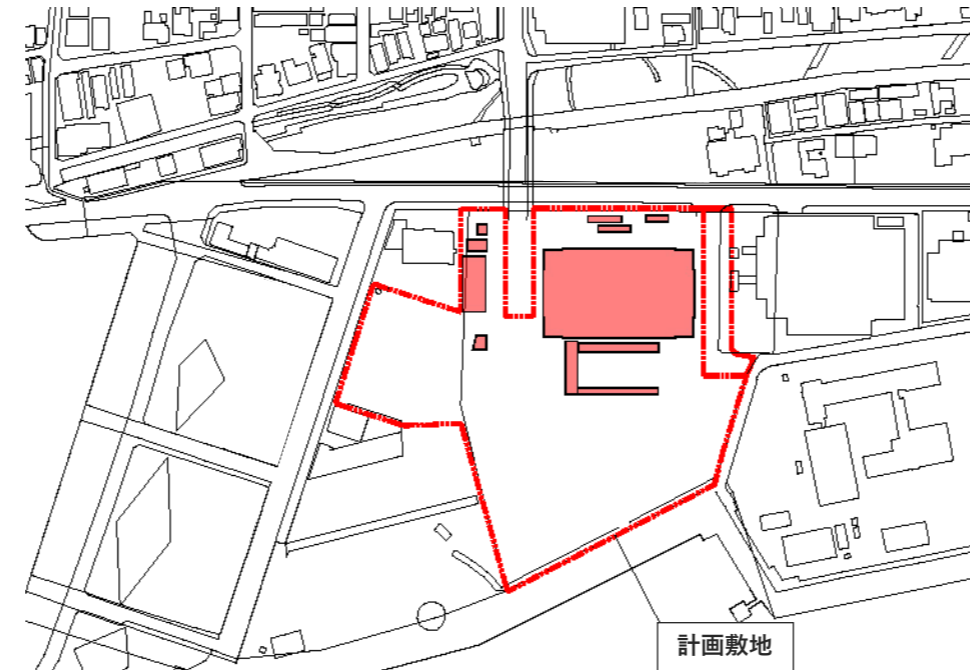
【建物概要】

建物用途	事務所
工事種別	新築
建築面積	4,523.26 m ²
建ぺい率	20.08%
延床面積	21,843.94 m ²
容積率	91.93%
構造	鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造

【計画建物一覧表】

棟名称	新庁舎棟	付属棟 (車庫棟)	ゴミ庫	公用駐輪場 1・2	車寄せ	来庁者駐車場1	来庁者駐輪場	受水槽	合計 (m ²)
構造	S・SRC造	S造	S造	S造	S造	S造	S造	S造	
7階	173.58								173.58
6階	3,203.66								3,203.66
5階	3,576.16								3,576.16
4階	3,576.16								3,576.16
3階	3,576.16								3,576.16
2階	3,323.66								3,323.66
1階	3,741.47	295.78	37.95	79.92	45.20	69.00	138.24	7.00	4,414.56
延床面積	21,170.85	295.78	37.95	79.92	45.20	69.00	138.24	7.00	21,843.94
建築面積	3,925.82	295.78	37.95	42.84	104.55	42.00	67.32	7.00	4,523.26

【付近見取図】



耐火建築物	耐火建築物		
階数	地上7階（7階は棟屋部分のみ）		
最高軒高	32,19 m		
最高高さ	33,040m		
昇降機設備	乗用(車いす用)	17人用(1150kg)×1基	90m/min
	乗用	15人用(1000kg)×3基	90m/min
	人荷共用(車いす仕様)	30人用(2000kg)×1基	90m/min

【構造計画概要】

主体構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
構造形式	ラーメン構造
基礎構造	布基礎・免震構造

【電気設備計画概要】

電力引込	高圧1回線引込
受電設備	屋内キュービクル式配電盤
自家発電設備	ディーゼル式 1000kVA 72時間対応
太陽光発電設備	250kW程度
照明設備	全館LEDランプ、人検知器制御、明るさ検知制御
誘導支援設備	インターホン設備、非常呼出設備、音声案内設備、 音声標識ガイドシステム、文字案内表示システム
放送設備	非常・業務放送兼用
映像音響設備	議場運営設備、委員会運営設備、会議室音響設備
防災・防犯設備	監視カメラ設備、自火報設備、非常放送設備

【空調設備計画概要】

熱源設備	個別熱源方式、一部地中熱利用（ボアホール方式）
空調設備	個別空調方式
換気設備	第一種換気、第三種換気
自動制御設備	DDC制御方式
排煙設備	自然排煙、一部機械排煙

【給排水衛生設備計画概要】

給水設備	ポンプ直送方式 ※災害時に備え、4日分の上水・雑用水を確保
給湯設備	ガス湯沸器、電気温水器
排水設備	汚水・雑用水：合流式、直放流下水管 ポンプ排水 ※災害時に備え、7日分の緊急排水槽を確保
消火設備	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、連結送水管
ガス設備	都市ガス
雨水利用設備	雑用水利用

3 配置計画

【配置計画概要】

(1) 配置計画

- 現在の立体駐車場敷地に新庁舎を建設し、現庁舎跡地に平面駐車場を計画します。
- 敷地内における新庁舎棟や附属棟の配置及び形状は、バス停、明石駅からの歩行者、車両の動線を考慮して計画します。
- 新庁舎と平面駐車場の間にバス停、車寄せスペース等を計画し、新庁舎北側にタクシー乗り場を計画します。
- 車いす利用者等への優先駐車場は、庁舎南側エントランス付近に設置します。
- 新庁舎北側と南側に市民が憩える広場を計画します。
- 適切な緑化計画を行い、景観に配慮した外構計画とします。

(2) 動線計画

〈歩行者動線〉

- 来庁者のメインエントランスは、来庁者駐車場やバス停等に近接する庁舎南側エントランスとし、国道28号からアクセスしやすい庁舎北側にもエントランスを設置する計画とします。
- 庁舎南側には歩行者専用の屋根・庇下空間を計画し、来庁者が雨に濡れることなく庁舎にアクセスできる動線を計画します。
- また、敷地内の歩行者動線については、段差のない緩やかな勾配でメインエントランスまでアクセスできる計画とします。

〈車両動線〉

- 現在と同様に、国道28号とアンダーパスの双方からアクセスできる計画とします。

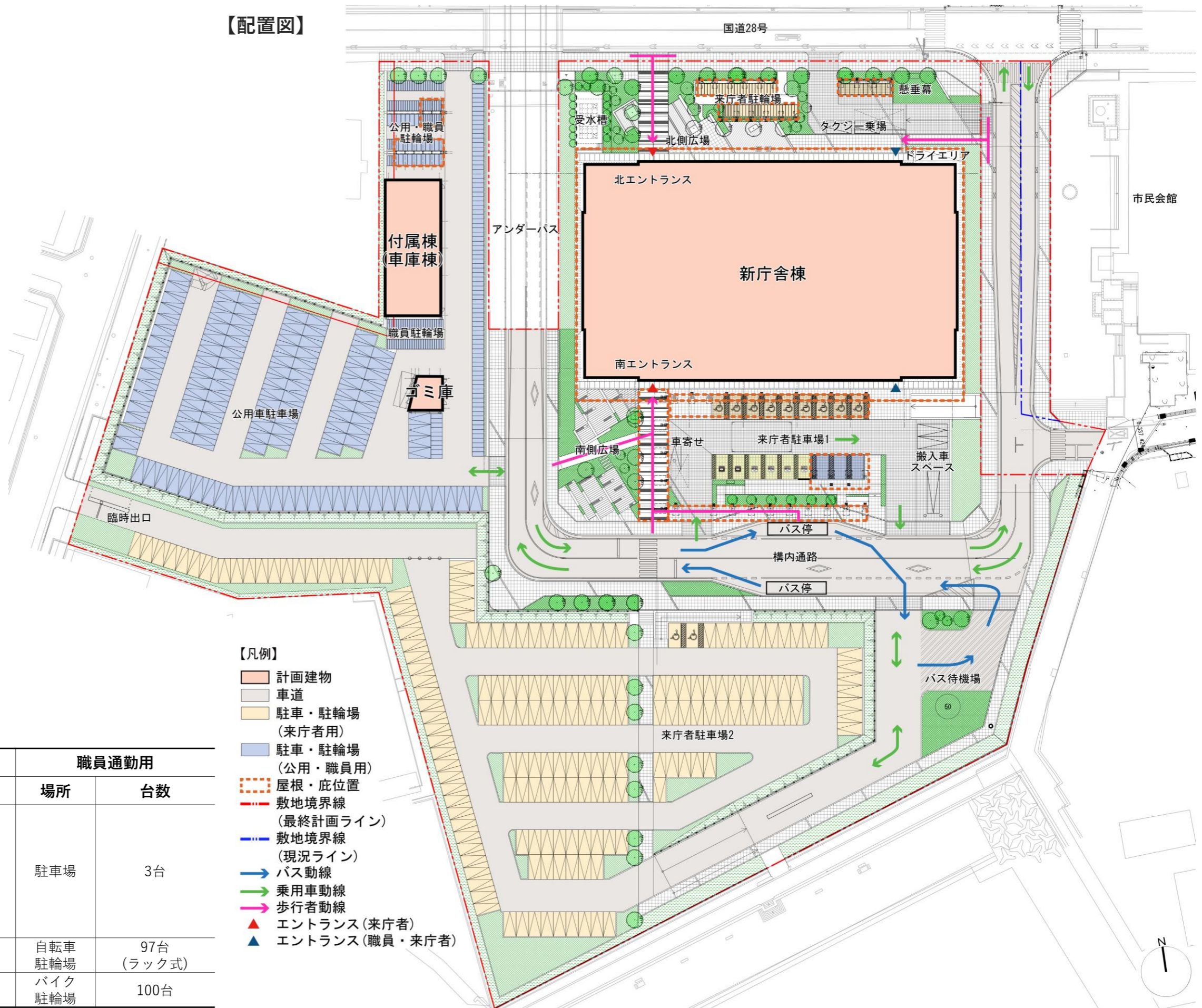
(3) 駐車場計画

- 来庁者のメイン駐車場は、構内道路を挟んだ敷地南側に配置し、メインエントランスまでアクセスしやすい配置とします。
- 市民会館イベント時の駐車場出入口付近の交通渋滞を緩和するため、臨時出口の設置やナンバー認識型の駐車管理システムを導入します。

【駐車・駐輪台数】

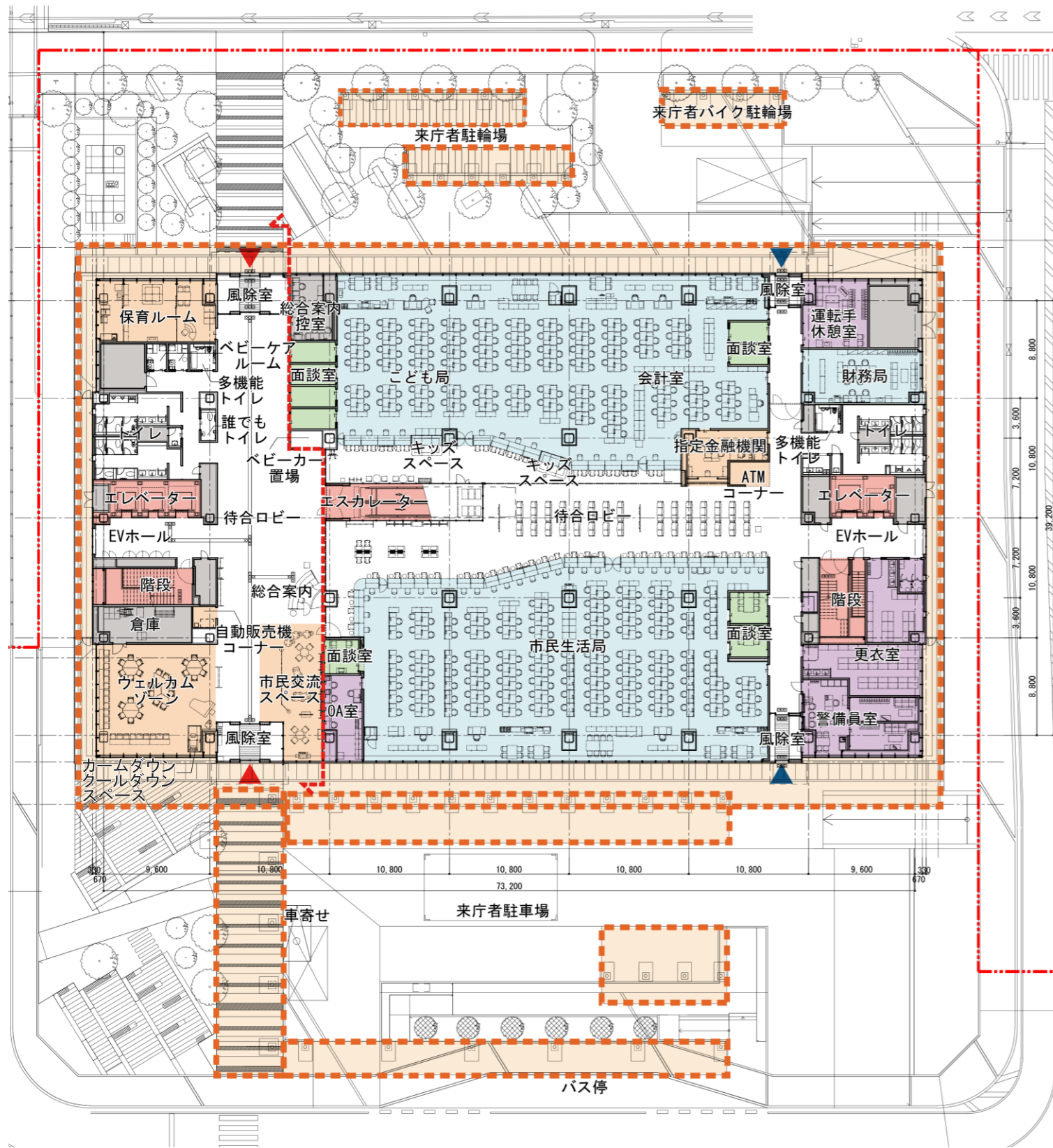
来庁者用		公用		職員通勤用	
場所	台数	場所	台数	場所	台数
来庁者 駐車場1	15台 (車いす利用者駐車場、ゆずりあい駐車場、電気自動車充電スペース)	駐車場	129台	駐車場	3台
来庁者 駐車場2	184台				
自転車 駐輪場	47台 (平置き式)	自転車 駐輪場	20台 (ラック式)	自転車 駐輪場	97台 (ラック式)
バイク 駐輪場	11台	バイク 駐輪場	22台	バイク 駐輪場	100台

【配置図】



4 平面計画

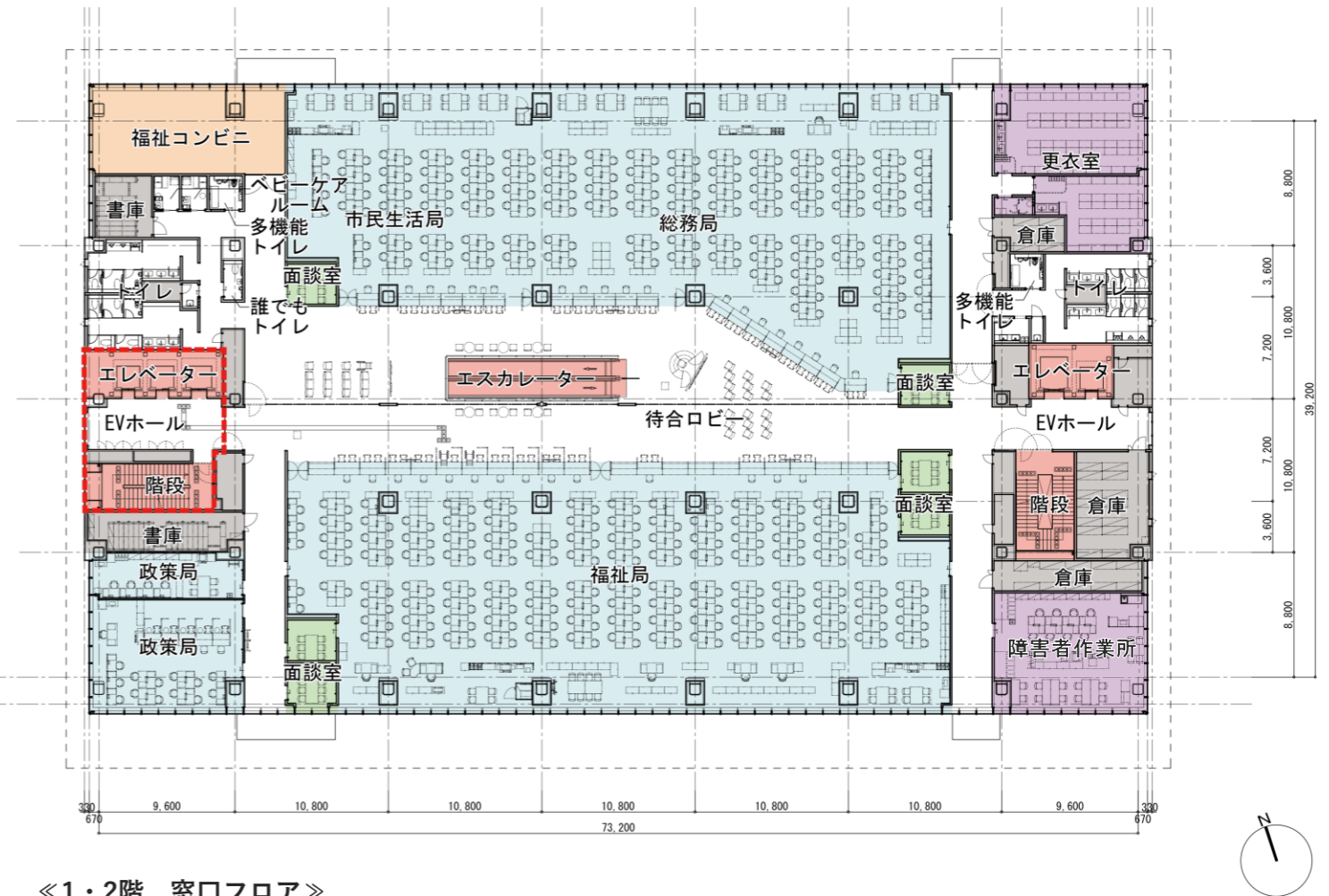
【1階平面図】



【凡例】

- | | | | |
|-----------|--------|--------------------|-------------|
| 執務室 | 市民スペース | 階段・エレベーター・エスカレーター | 出入口(来庁者) |
| 相談・面談・会議室 | 議会 | 倉庫・書庫・機械室 | 出入口(職員・来庁者) |
| 市長室・特別職 | 諸室 | セキュリティライン(休日開放エリア) | 屋根・底下空間 |

【2階平面図】



《1・2階 窓口フロア》



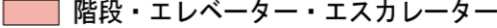





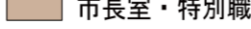


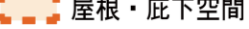
- 市民が訪れやすい1・2階に広い窓口フロアを確保し、窓口機能を集約して市民サービスの向上につなげます。
- 窓口を見渡せる待合ロビーを計画し、中央に総合案内受付を設け、来庁者への分かりやすさに配慮します。
- 市民交流スペースやウェルカムゾーンでは、市民がゆったりと待ち時間を過ごせる空間を計画します。
- 1・2階の移動には、階段やエレベーターに加え、エスカレーターを設置し、市民が行き来しやすい空間とします。
- 子育て関連部署の近くに、保育ルームやキッズスペースなど子育て世代に配慮したスペースを計画します。

《窓口機能の考え方》

- 窓口の両端に面談室を設け、ブース付きカウンターを設置することで、プライバシーに配慮した市民対応を可能とします。
- 窓口カウンターは、車いす利用者にも使いやすい高さ、形状とします。
- 各窓口に番号案内システムを設置し、窓口以外の場所で待ち状況の確認やメール等によるお知らせ機能の導入について検討します。
- 市役所(本庁舎)に来庁しなくても手続きできることが増えるよう、オンライン申請の拡充などを検討します。
- 現在、複数の窓口での手続きが必要となっているライフイベント(転入、おくやみ等)について、来庁者の負担軽減のため、「移動しなくてもよい窓口」や「書かなくてもよい窓口」の実現を検討します。

4 平面計画

【凡例】

 執務室	 市民スペース	 階段・エレベーター・エスカレーター	 出入口(来庁者)
 相談・面談・会議室	 議会	 倉庫・書庫・機械室	 出入口(職員・来庁者)
 市長室・特別職	 諸室	 セキュリティライン(休日開放エリア)	 屋根・底下空間

【3階平面図】



【4階平面図】



《3・4階 執務フロア》

■ 執務（一般）エリア

- ・執務エリアは仕切りの無いオープンフロアとし、ユニバーサルレイアウトを採用することで、執務室面積を縮減するとともに、組織改編やレイアウト変更に柔軟に対応できる計画とします。
- ・中央に設けた待合ロビーにより、フロアの見通しを良くします。また、ブースや机・椅子を設置し、打合せスペースとしても活用します。

■ 執務（災害対策本部）エリア

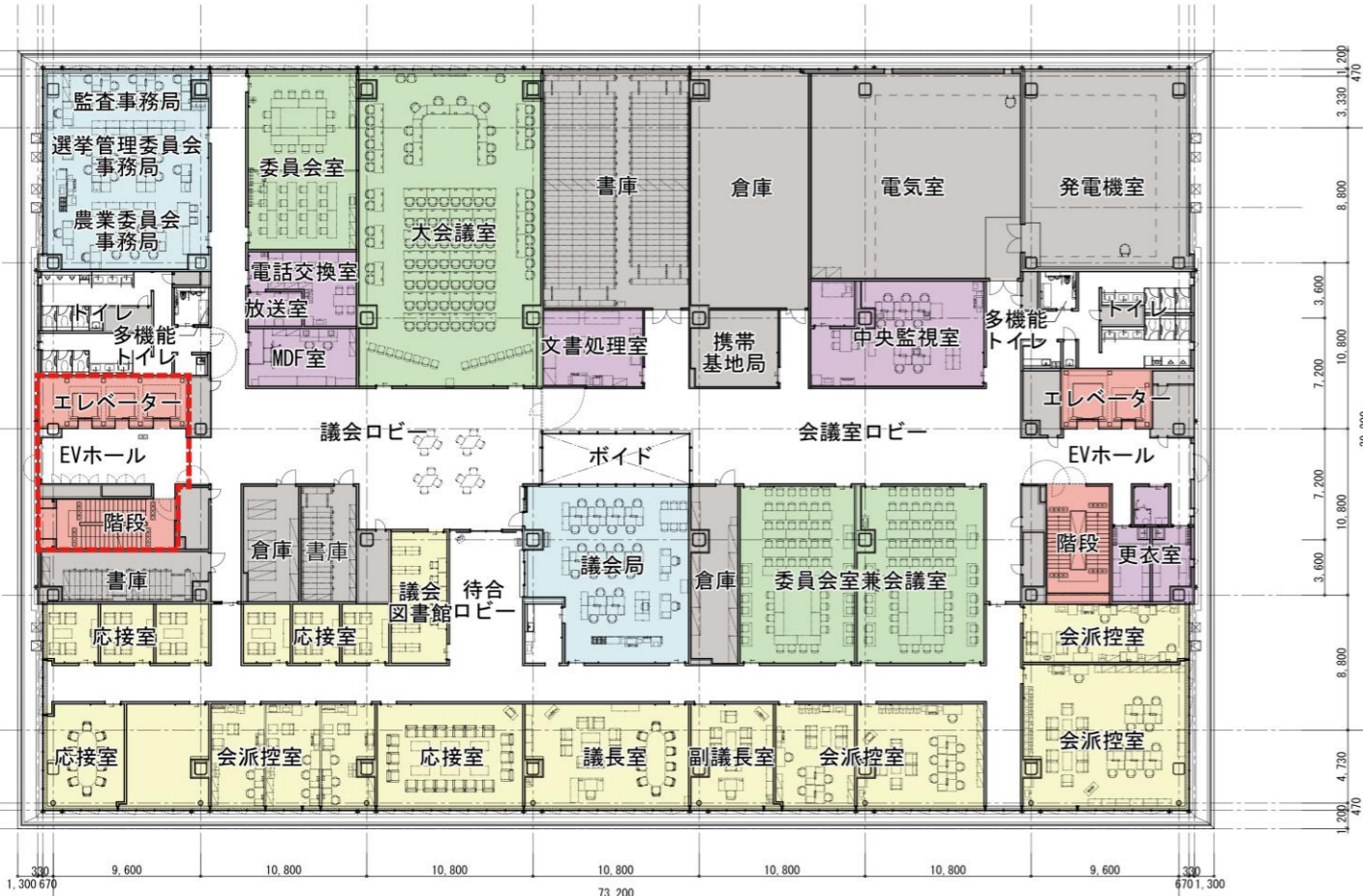
- ・災害時に迅速かつ的確な指揮命令を行うため、市長室と災害対策本部を同一フロアにします。また、災害対策本部は、平時は会議室として利用できる計画とします。

4 平面計画

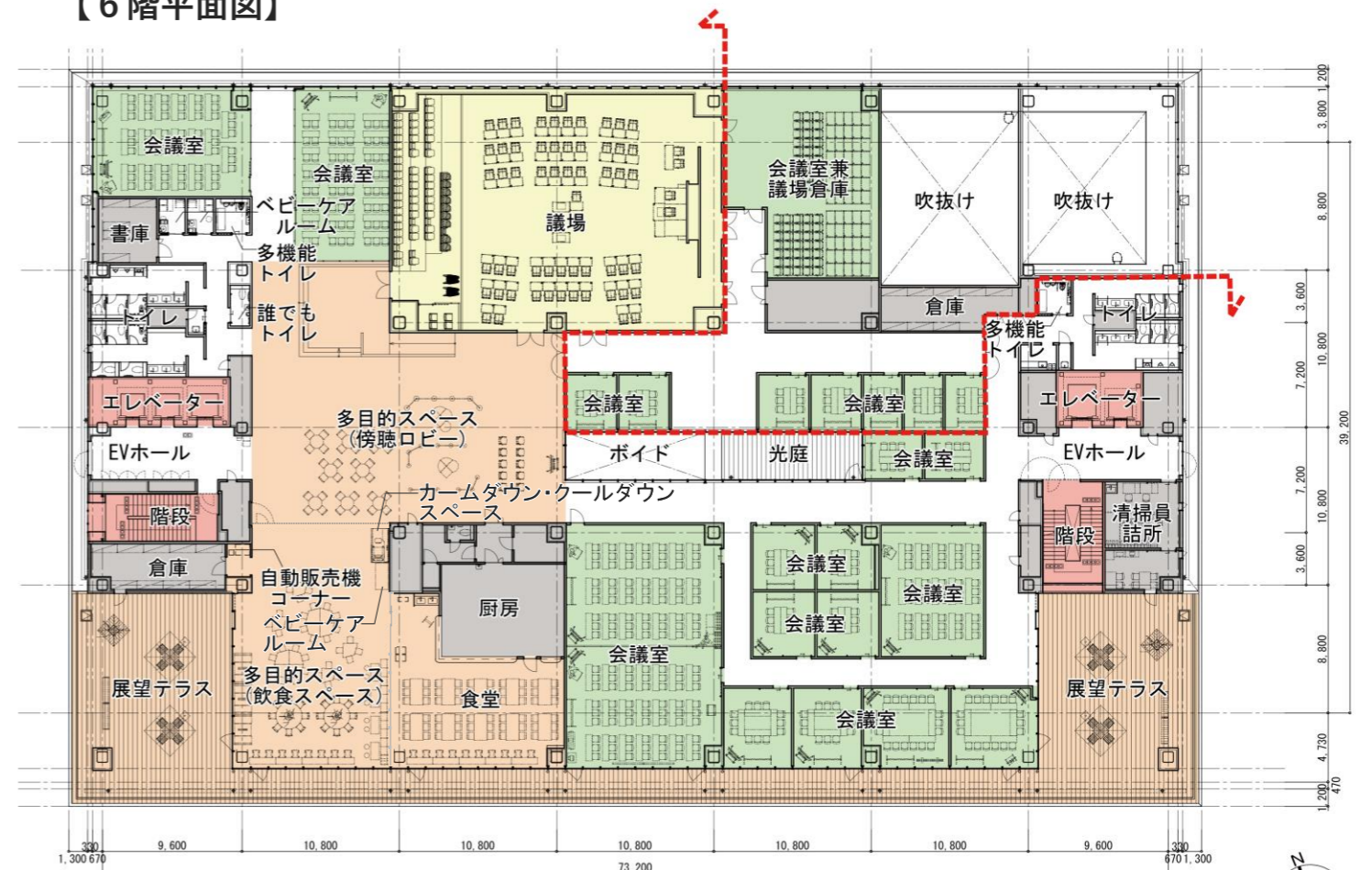
【凡例】

- | | | | |
|-------------|----------|------------------------|---------------|
| ■ 執務室 | ■ 市民スペース | ■ 階段・エレベーター・エスカレーター | ▲ 出入口(来庁者) |
| ■ 相談・面談・会議室 | ■ 議会 | ■ 倉庫・書庫・機械室 | ▲ 出入口(職員・来庁者) |
| ■ 市長室・特別職 | ■ 諸室 | --- セキュリティライン(休日開放エリア) | ■ 屋根・底下空間 |

【5階平面図】



【6階平面図】



《5階 議会フロア》



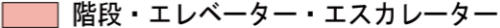

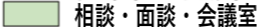



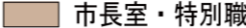


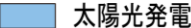
- 各会派控室の一部には可動間仕切りを採用することで、人数の変動に柔軟に対応できる計画とします。
- 大会議室や委員会室は、議会閉会時は会議室として利用できる計画とします。

《6階 市民エリア・議場》

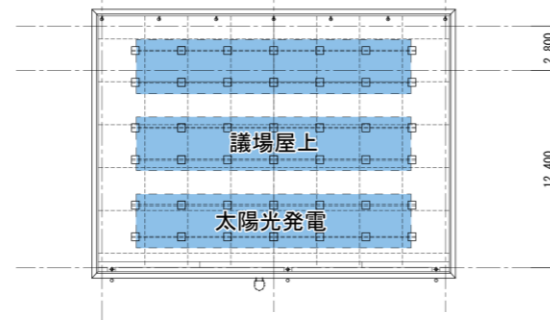
- 市民エリア**
 - 明石海峡大橋や淡路島の眺望を望める南側に展望テラスと食堂を設置します。
 - 多目的スペースには飲食スペースや市民活動スペースなど、市民が憩い集える場を計画します。また、イベント会場や臨時的窓口・執務室としても活用できる計画とします。
 - 会議室を一部一般開放し、平日夜間や休日に市民活動等に利用できる計画とします。
- 議場**
 - 議場はフラットな床や可動席の採用を検討し、議会閉会時の市民開放を可能とする計画とします。
 - 傍聴席には車いす利用者スペース、難聴者へ配慮した設備を設け、誰もが利用しやすい計画とします。
 - 市民開放エリアとの境界は、扉等を用いて区画する計画とします。また、セキュリティ強化のため、扉の施錠にICカードを用いることを検討します。

4 平面計画

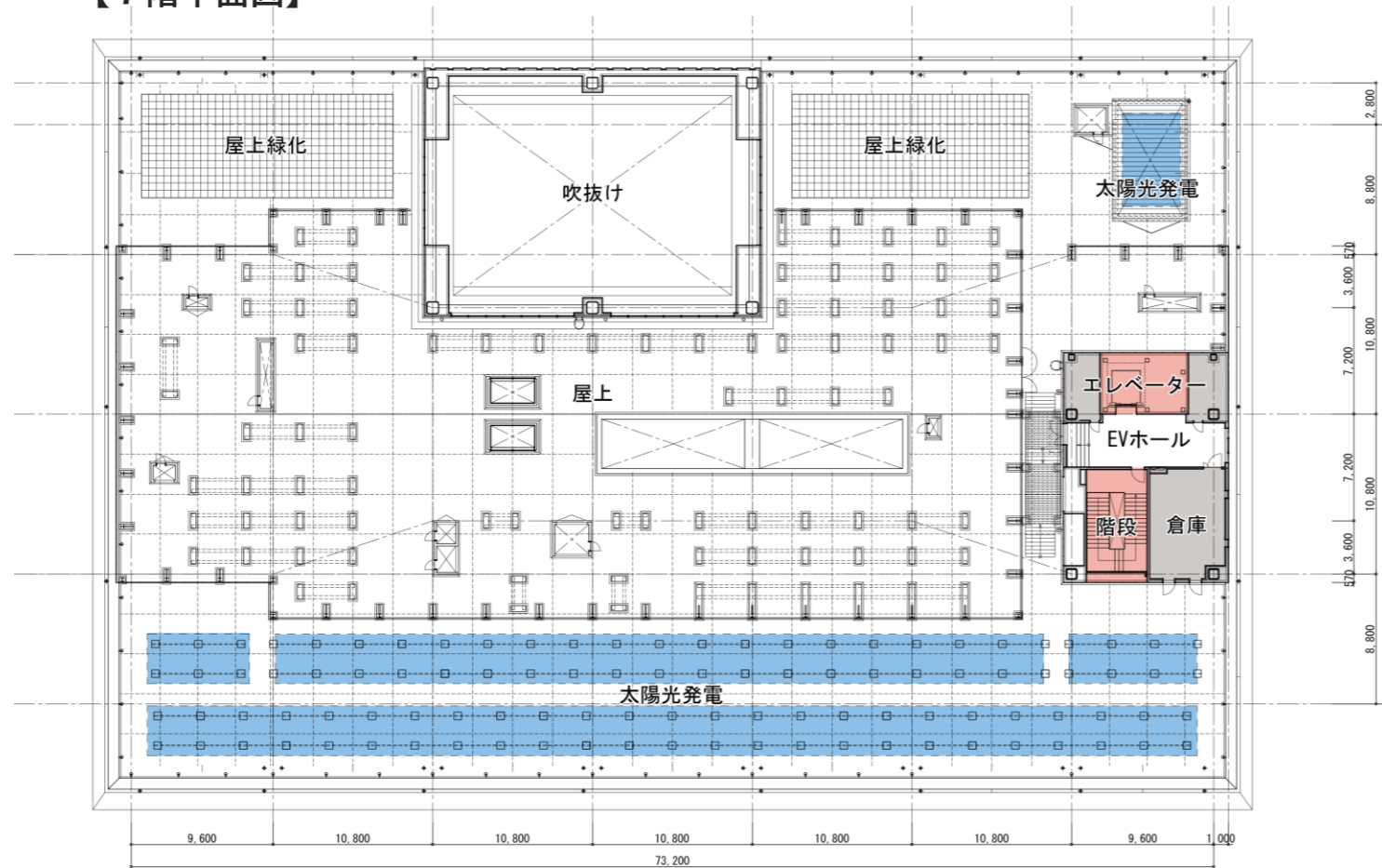
【凡例】

- | | | | |
|---|--|--|---|
|  執務室 |  市民スペース |  階段・エレベーター・エスカレーター |  出入口(来庁者) |
|  相談・面談・会議室 |  議会 |  倉庫・書庫・機械室 |  出入口(職員・来庁者) |
|  市長室・特別職 |  諸室 |  セキュリティライン(休日開放エリア) |  太陽光発電 |

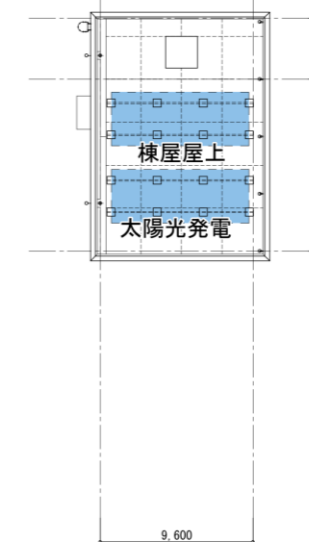
【議場棟屋屋根伏図】



【7階平面図】



【棟屋屋根伏図】

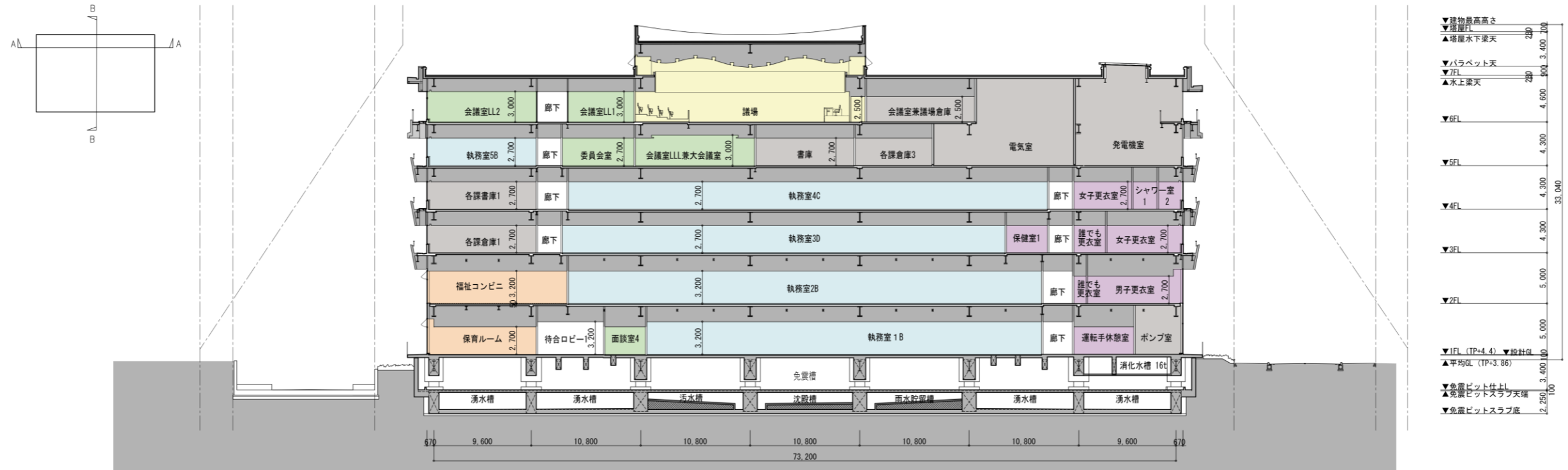


《7階 屋上》

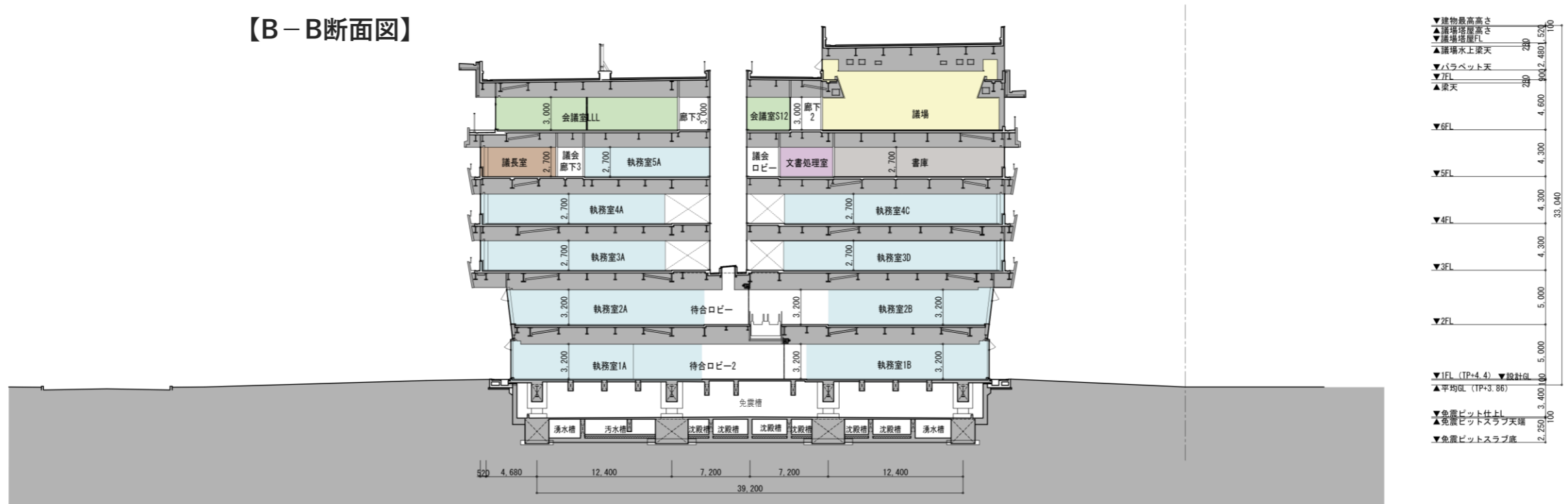
- 屋上緑化を行うことで、緑化土壌の断熱効果による屋内の温度上昇を抑制し、植物の蒸散作用による屋外空間の温度上昇の緩和を促します。
- 日照時間が長い地域特性を活かし、ポイドによる自然採光や太陽光発電システムの設置により、消費電力を低減します。

5 断面計画

【A-A断面図】



【B-B断面図】



《断面計画概要》

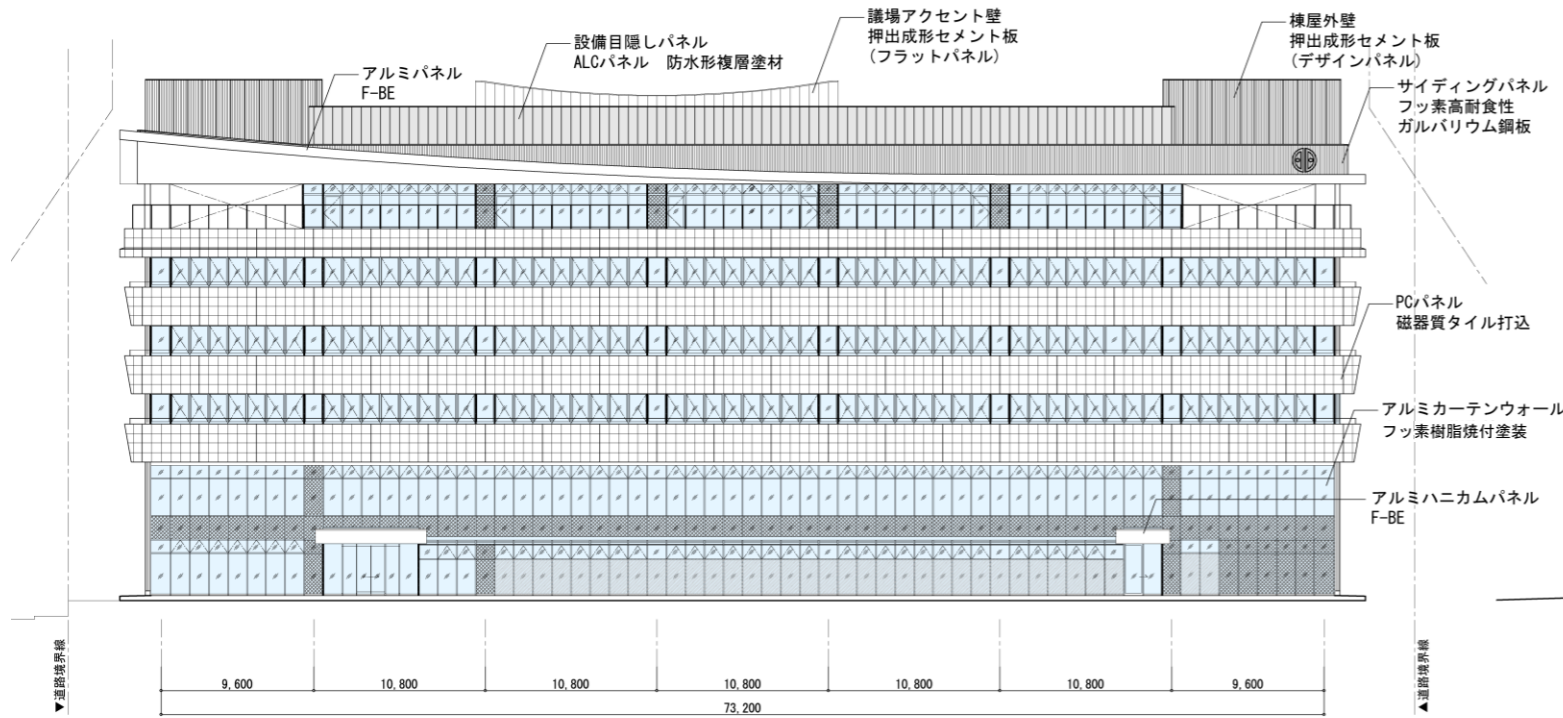
- 階高は、適切な高さ設定を行い、経済性に配慮した計画とします。
- 1・2階の外壁位置を上階に比べ内側に寄せることで、来庁者駐車場やタクシー乗り場に必要外部空間を確保します。
- 基礎面積を小さくすることで、免震装置の設置数量を低減し、コスト抑制を図ります。
- 低層化により階段・エレベーター等の共用部の面積を抑え、スペースの効率化を図ります。

【凡例】

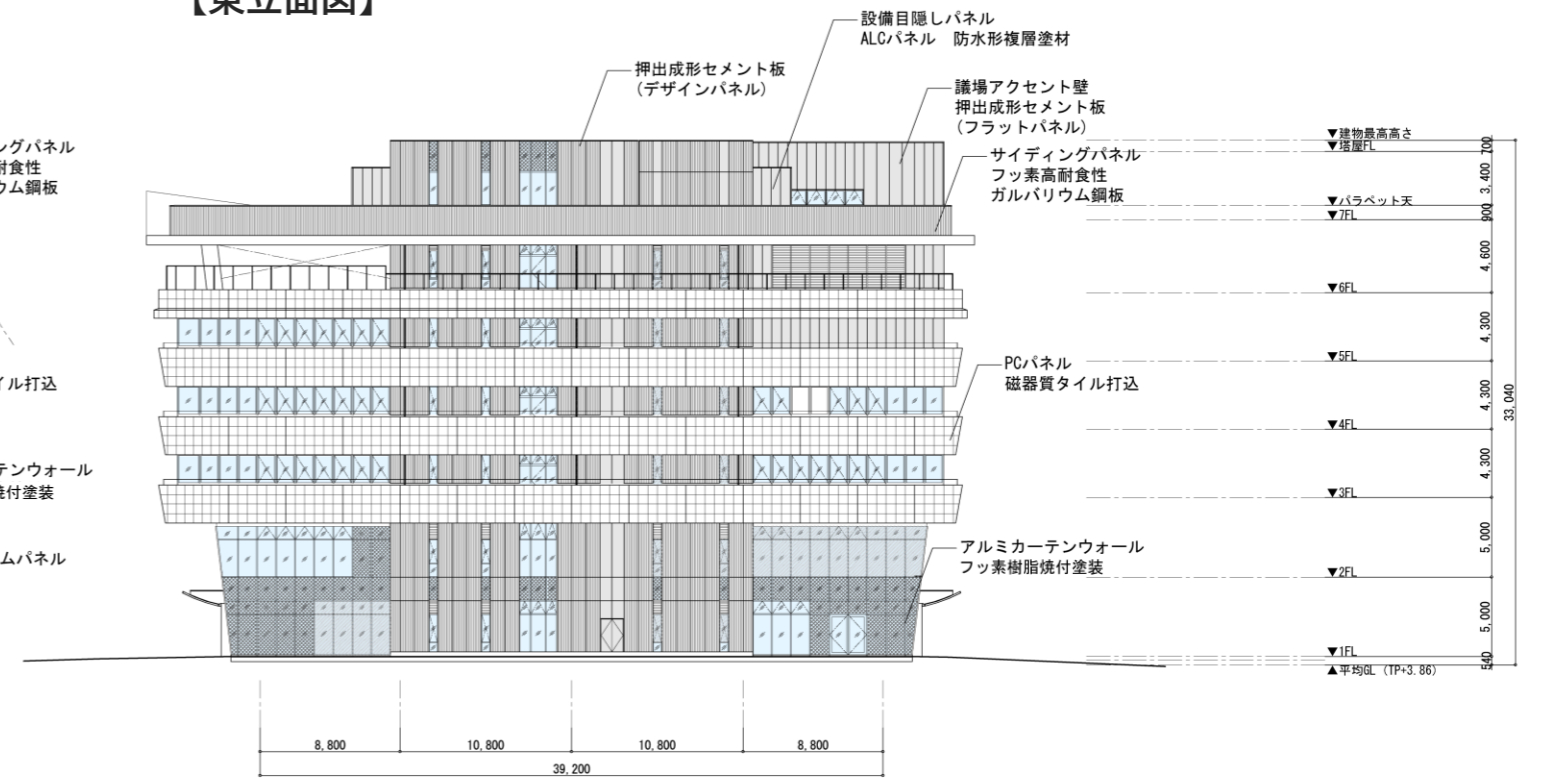
- | | | |
|-----------|----------|---------------------|
| ■ 執務室 | ■ 市民スペース | ■ 階段・エレベーター・エスカレーター |
| ■ 相談室・会議室 | ■ 議会 | ■ 倉庫・書庫・機械室 |
| ■ 市長室・特別職 | ■ 諸室 | |

6 立面計画

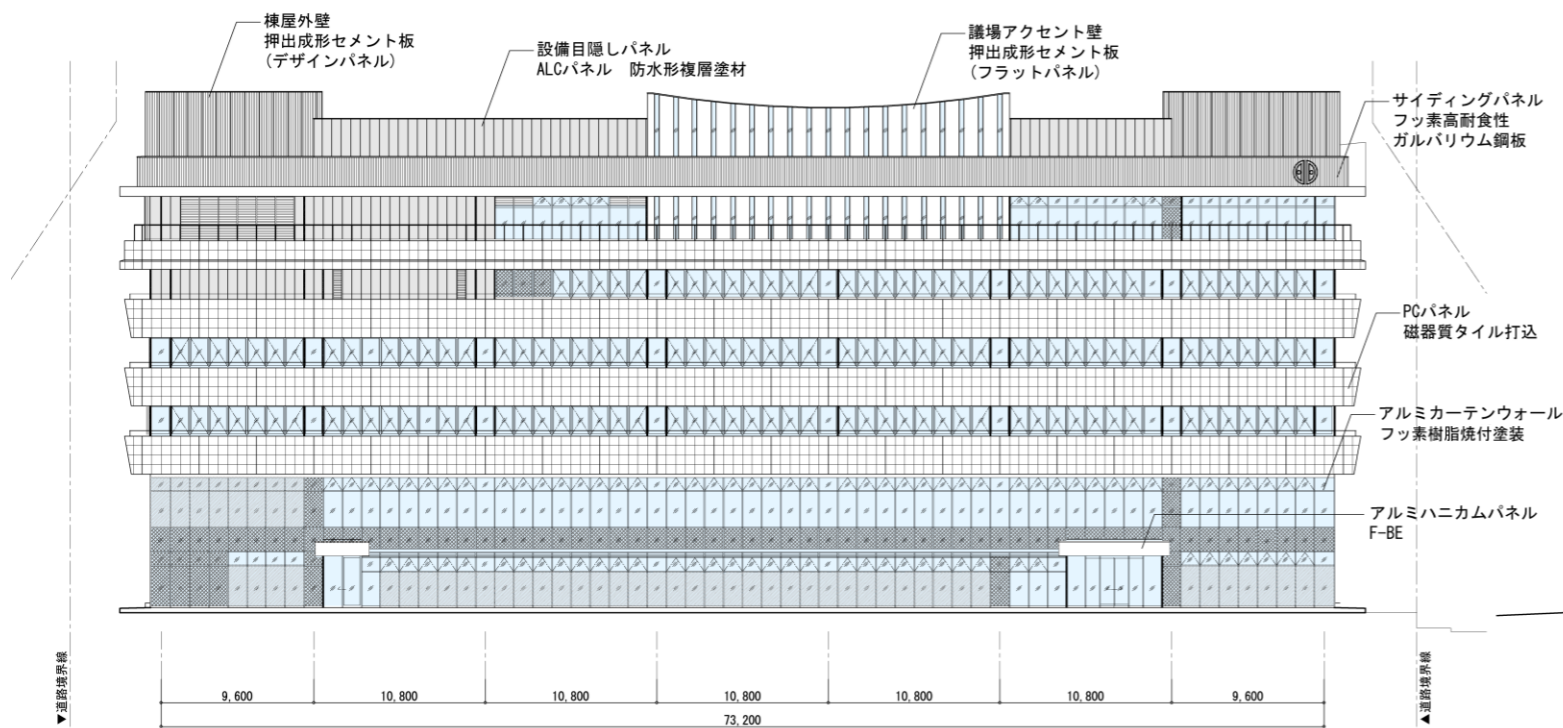
【南立面図】



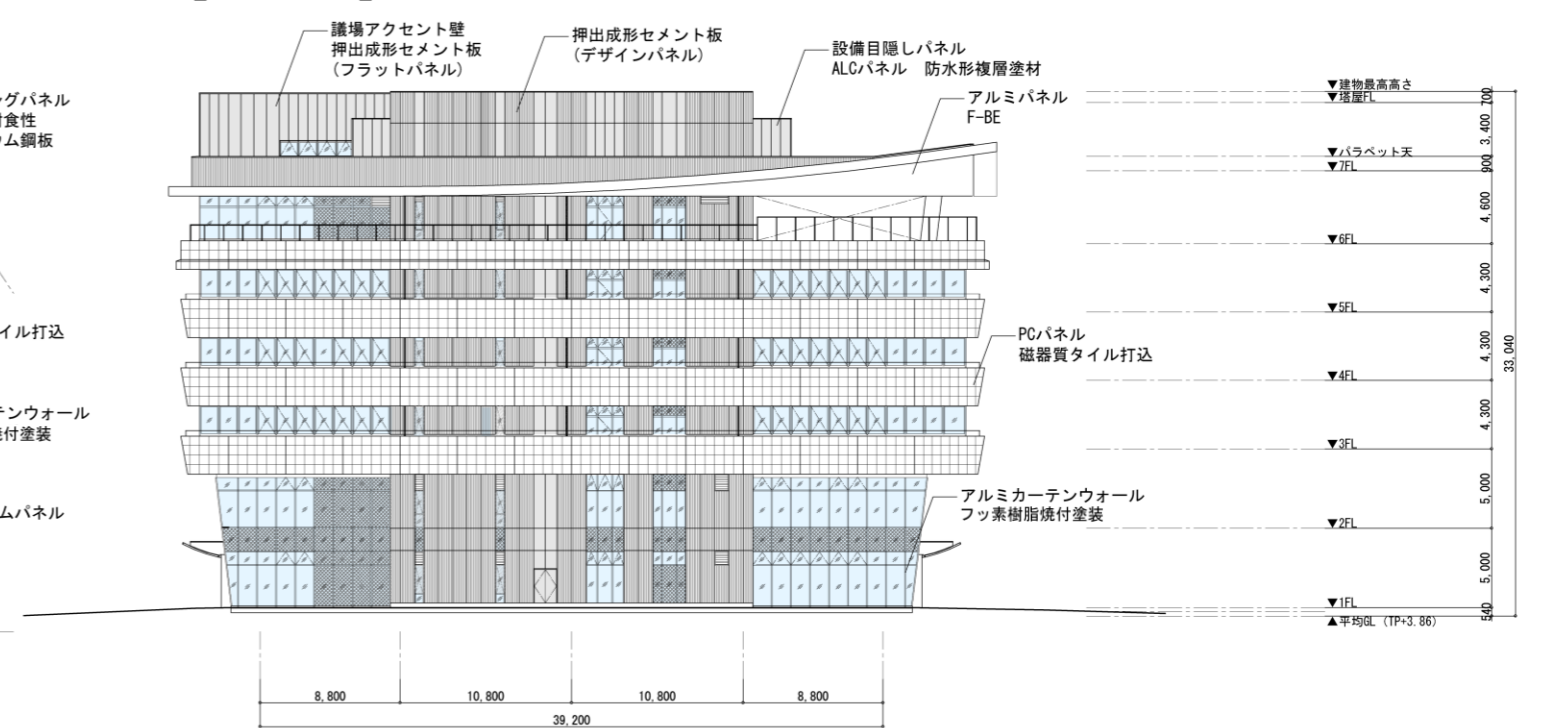
【東立面図】



【北立面図】



【西立面図】



《立面計画概要》

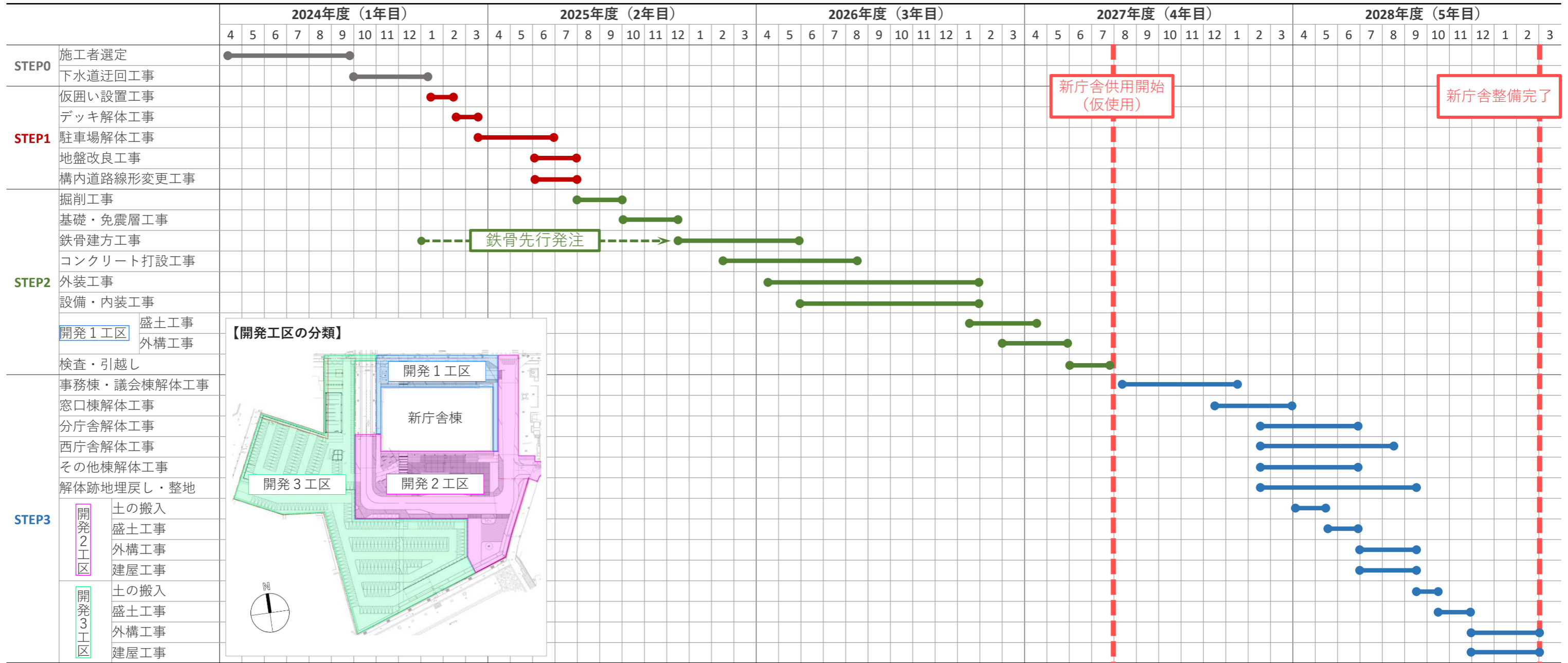
- 建築面積を大きく確保し、建物を低層化することで、周辺建物から突出した規模にならないように配慮します。
- 上層階はバルコニーと横連窓により、大きな面を作らないようにすることで、まちに対する圧迫感を軽減する計画とします。
- 色調は周辺の建物からベースカラーを白系とし、海際の景観に調和し爽やかな印象を与える計画とします。
- 低層部の外装材にガラスを多く用いることで開放感を生み、市民が入りやすい雰囲気を作ります。

- 屋上の屋根形状は動きを感じる軽やかな印象と水平ラインによる安定感を表現したデザインで計画します。
- 議場は明石海峡大橋の懸垂ラインをモチーフにしたデザインで計画します。
- 外装材は塩害とメンテナンス性を考慮してコンクリート系の素材を選定することで、海沿いの環境に対応し、長寿命化を図ります。
- 上層階のバルコニーはメンテナンス用としても機能し、建物の維持管理コストの縮減に寄与します。

7 工程計画・工事費

【工程計画】

※ 下表は現時点で想定している工程計画であり、工事発注時期については、今後、大阪万博などの大型工事の影響を踏まえて検討



【工事費】

(単位：千円)

STEP0	STEP1	STEP2	STEP3	合計
<ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道管迂回 ・ 光ファイバーケーブル迂回 ・ 仮設駐車場整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立体駐車場-事務棟間接続デッキ解体 ・ 立体駐車場解体 ・ 道路線形変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新庁舎建設 ・ 開発1工区整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立体駐車場を除く既存棟解体 ・ 車庫棟建設 ・ 開発2~3工区整備 	
175,833	323,620	12,488,630	2,301,200	15,289,283